

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	地域子育て支援拠点(ひろば型)事業費補助金交付事業(旧)	所管	保健福祉部 子ども支援課
			Tel 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	親子同士の交流や、育児等の悩みを相談することができる、つどいの場を提供することで、子育て中の親の不安や負担感を和らげる。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市が指定する事業者	対象とした数	1	か所
		実際に 利用した数	1	か所

活動の内容	(何を したか)	<p>市から、つどいの広場事業者として指定を受けた事業者を対象に、運営に係る経費に対する補助金を交付する。  <b>【対象事業者】</b> NPO法人育てネット 運営「ところっこ広場」/くすのき台三丁目5番5号  <b>【指定事業者対象要件等】</b> (1)地域における子育て支援の充実を目的とした事業を実施している(2)週3日以上、1日5時間以上開設(3)10組程度の親子が利用しても支障がない広さを備える(4)授乳コーナー、ベビーベッドなど乳幼児を連れて利用しても支障がない設備を備える (5)アドバイザーを2人以上配置する</p> <p style="text-align: center;"><b>【補助金額内訳】</b> 運営費補助金(週5日) 4,800,000円 週末開設加算 400,000円</p>							
活動実績	項目名	利用組数	945	項目名	設置箇所数	1	項目名	単位	単位
			----- 単位 組			----- 単位 箇所			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	5,200	5,200	9,897	29.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	利用組数	年度内に来所した親子の組数÷目標値	1100	945	85.9
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	* 現状どおり		増額	減額	終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他 [ ] 終了
	予算	現状どおり		増額	減額	終了

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124
事業コード	地域子育て支援拠点(ひろば型)事業費補助金交付事業 (旧 つどいの広場補助金交付事業)					
040502						
開始年度		平成 17 年度	—	終了年度	平成 22 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画				
	関連・類似事業	次世代育成支援対策推進法、所沢市つどいの広場事業費補助金交付要綱				
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱

③事業の内容	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		・実施計画における位置づけ…  H19 ***   H20 ***	
	コード	1111	コード	1221	コード	
	市民の知りたい情報の提供	地域コミュニティの拠点整備				
事業開始の背景	少子化や核家族化の進行によって、子育てについての情報交換をできる仲間や悩みを相談できる相手がない親が増加する傾向にある。親子で気軽に立ち寄り、仲間づくりや育児に関する相談等ができる地域拠点として「つどいの広場」事業を実施する事業者に対し、平成17年度から補助金を交付することとなった。 平成19年度に、県が「地域子育て支援拠点事業実施要綱」を定めたことに伴い平成20年度から事業名を変更した。					

④前年評価と改善点	目的(何のために行か、具体的に)						
	親子同士の交流や、育児等の悩みを相談することができる、つどいの場を提供することで、子育て中の親の不安や負担感を和らげる。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	市が指定する事業者			補助金を交付した対象施設数			
対象数	単位	平成 18 年度	1	か所	平成 19 年度	1	か所
		平成 19 年度	1	か所	平成 19 年度	1	か所
事業の具体的な内容及び実施方法 市から、つどいの広場事業者として指定を受けた事業者を対象に、運営に係る経費に対する補助金を交付する。 【対象事業者】 NPO法人育てネット 運営「ところっこ広場」くすのき台三丁目5番5号 【指定事業者対象要件等】 (1)地域における子育て支援の充実を目的とした事業を実施している(2)週3日以上、1日5時間以上開設(3)10組程度の親子が利用しても支障がない広さを備える(4)授乳コーナー、ベビーベッドなど乳幼児を連れて利用しても支障がない設備を備える (5)アドバイザーを2人以上配置する 【補助金額内訳】 運営費補助金(週5日) 4,800,000円 週末開設加算 400,000円							

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点 より幅広い活動を目指し、地元大学との連携による事業を実施した。 ・早稲田大学人間科学部教授の講演会 テーマ:「子どもの正しい生活」 対象:子を持つ親 ・日本大学芸術学部 学生による事業「どらまくらぶ」:演劇仕立ての子どものふれあい遊び等を実施し、各種イベントによる利用者への子育て情報の提供を果たした。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		5,200	5,200	5,700
	決算(見込み含む)		5,200	5,200	
	(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
	正規職員人件費	0.10 人	920	0.50 人	4,697
	公債費				
	事業費合計		6,120	9,897	
	財源内訳	一般財源	3,520	6,994	5,700
		国・県支出金	2,600	2,903	
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		18.1	29.2	
	利用数一単位あたり(単位:円)		6,120,000.0	9,897,000.0	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	利用組数	実績	組	796	945	1,200
		設置箇所数	実績	箇所	1	1	1
	成果分析	利用組数	年度内に来所した親子の組数÷目標値		目標値 900	1,100	1,200
				実績 796	945	実績値の拡大を図る1	実績値の縮小を図る2
			%	達成率 88.4	85.9		1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 NPO <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要ななし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	当該施設はつどいの場であるとともに子育て相談や支援情報の提供拠点として機能しているが、より広く情報発信を行っていく必要がある。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	子育て情報ホームページ運営管理の実施	ホームページによる市民の生活に即した子育て支援情報提供の実現	年度末
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
評価理由 平成20年度から「地域子育て支援拠点事業費補助金」として新規に要綱制定したことに伴い、情報ホームページ運営加算を新設している。引き続き情報の充実、情報入手の簡便化や情報の刷新・充実を図っていく必要がある。				
評価日		平成20年6月6日	記入者職氏名	課長 黒澤潤子

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価日						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	2111
	基本目標	2子ともたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます		
	主要課題	1すべての子育てで家庭への支援		
施策の方向	1子育て支援サービス・相談事業の充実			